

週報

2026年3月15日

主日礼拝



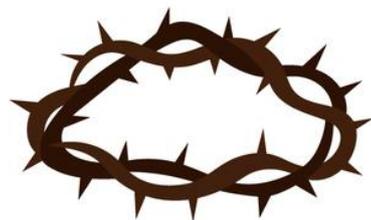
〈聖書のみことば〉

詩篇67篇1節

「どうか 神が私たちをあわれみ 祝福し
御顔を私たちの上に 照り輝かせてくださいますように」

主日礼拝プログラム

- ・前 奏
- ・招 詞 詩篇 130:5～6
- ・賛 美 LP106「尊きわが主」
PL128「みつばさのかげに」
- ・祈 り
- ・月間賛美 みその SB「生きた供え物として」
- ・信仰告白「使徒信条」
- ・賛 美 聖歌 397「とおきくにや」
- ・聖書朗読 マタイ 27:26～31
- ・宣 教 「ユダヤの王様、万歳」
一十字架への道(1)一
丸山悟司牧師
- ・応答賛美 讃美歌 121「まぶねのなかに」
- ・感謝献金 LP106「尊きわが主」
讃美歌 547「今ささぐる」
- ・頌 栄 讃美歌 543
- ・祝 祷
- ・報 告



【説教要旨】 マタイ 27:26-31 「ユダヤ人の王様、万歳」

丸山悟司師

今週から3回にわたって、私を含め3人の牧師が「十字架への道」というテーマで説教します。次週22日は南浦和教会の横田栄牧師、29日は東京中央教会の金本義也牧師です。第一回目のきょうは、「ユダヤ人の王様、万歳」というタイトルで、主イエスがローマの兵士たちから侮辱されるシーンを取り上げます。

① なぶりものにされた THE イエス

27章の15節から17節、そして26節を見ると、囚人として捕らえられていたバラバ・イエスが釈放され、キリスト・イエスが十字架につけられるために引き渡されたことがわかります。原文の聖書では、26節と27節の「イエス」の名には定冠詞が付されています。英語で言うと「the」にあたり、さしずめ「本家本元のイエス」といったニュアンスです。よりによって、本家がローマの兵士たちに、さんざん侮辱され、からかわれ、なぶりものにされた場面が、きょうの箇所です。

② 侮辱を忍ばれたイエス

おそらく最大の侮辱は、「ユダヤ人の王様、万歳」という言葉でしょう。この言葉により、その前の一連の行為の侮辱の度合いは倍増します！実際に、言葉によって人をおとしめ、死に追いやることもあるでしょう。31節には「こうしてイエスをからかってから…十字架につけるために連れ出した」と書かれています。ローマ兵たちによるからかい、侮辱もまた、十字架への道の一端であり、受難の一部です。「…あわれみ深い、忠実な大祭司となるために、イエスはすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりませんでした」（ヘブル2:17）。

<報告と案内>

- ★本日礼拝に引き続き「卒業・卒園生のための祝福の祈り」をいたします。
対象者の方がおられましたら、礼拝終了後地下ホールへお越しください。
- ★19日(木)11:00~12:00、3階にて「聖書の学びと祈り会」が行われます。
- ★「拡大委員の承認投票」は本日礼拝後で締切りとなりますので、教会員の皆様はご協力、よろしくお願いいたします。
- ★4月5日は「イースター」です。礼拝後に愛さん会をいたしますので、参加される方は1階受付台後ろのサンドイッチの注文表にご記入よろしくお願いいたします。
- ★受難節終盤の本日、22日、29日の三週にわたり、三者による講壇交換が実施されます。テーマは「十字架への道」で、22日:横田^{さかえ}栄牧師(南浦和教会)、29日:金本^{よしや}義也牧師(東京中央教会)です。両日は、11時の礼拝のみとなります。
- ★本日崔宣教師夫妻は三郷シャローム教会での礼拝奉仕です。
- ★4/12午後2時半より、大野教会の教職として就任される鈴木雅也師の就任式が、大野教会にて行われます。出席希望者は、次週22日までに牧師にお知らせください。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<次週の主日礼拝> 2026年3月22日 11時礼拝 ※9時礼拝はありません

説教者: 横田栄牧師(南浦和バプテスト教会)

聖書箇所:ルカ 23:22~33

「十字架を背負わされたシモンー十字架への道(2)ー」

応答賛美:讃美歌10「わがたまたえよ」

*今週の「早天祈り会」聖書通読箇所:詩篇 128~134 篇

宗教学法人/日本バプテスト教会連合



御園バプテスト教会

牧師:丸山悟司

住所:〒252-0321 神奈川県相模原市南区相模台 2-3-7

電話番号:042-766-0805